

**【文化庁伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施中】**

**神無月( かな)** この月に日本中の神様が、出雲の国(島根県)に集まり会議を開き、他の国には神様がいなくなってしまうから「神無月」と呼ばれてきました。神様の集まる出雲の国では「神在月(かみありづき)」と呼ばれています。

「暮らし」 秋祭り ぶどう狩り 栗拾い 紅葉狩り 七五三 栗ご飯 読書 スポーツ 新そば 新米

「10月の花」 秋桜(コスモス) あざみ けいとう 金木犀(キンモクセイ) りんどう マリーゴールド 菊 白詰草(しろつめくさ)

**お知らせ と金主催の「縁台将棋大会」を開催致します。**

日時 11月12日(土) 受付AM10:30、開始11:00から(昼食休み12:00~12:45)終了16:00

クラス、一般・上級の部、中級の部、初級・ニュークラスの部の3クラス。

対局 スイス式(4局)、会費 500円(当日納入) 表彰 三位まで賞状・賞品・色紙。 **チラシ同封**いたします。

**駒の書体について・銘書体駒・5傑と言われている名駒 (MEKOMA. KOM)より転載**

四大駒銘(五大書体)は、錦旗、水無瀬、巻菱糊、源兵衛清安とされております。



錦旗(きんき) 後水尾天皇の銘をもとに豊島龍山が開発した書体です。

よく使われている駒です:

龍山作 錦旗書



水無瀬(みなせ) 16世紀末に作られた水無瀬兼成による漆書きの駒がルーツとされています

人気駒です。



巻菱糊(まきりょうこ) 江戸時代の書家「巻菱湖」の書をもとに大正時代になってから豊島龍山の作った駒が始まりです



源兵衛清安(げんべいきよやす)江戸時代から伝わる銘です。詳細は分かっていません。



清安(きよやす) 江戸時代から伝わる駒銘です。太字の清安とも呼ばれ、これに対し源兵衛清安を細字の清安とも呼びます

**形勢が不利な時の気持ちの持ち方(故・米長邦雄永世棋聖)**

形勢が不利な時は、ああやってもダメ、こうやってもダメ、この筋もダメと深刻に悩んで形勢を悲観するより、歌でも歌ってニッコリ笑うような気持ちでいた方がいい。

人生と同じで、苦しい時に絶望的になってはますます落ち込んでしまう。

不利な将棋は、悪い将棋の指しよさよ、と気楽に考えていた方が、幸運がころがり込んでくる確率が高いようだ。気楽に考えて軽く負かされてしまうというのではなく、あまり深刻ぶらない方がいいということだ。

これが逆に優勢な将棋なら、鼻歌まじりで気楽にやっているとポカが出やすいので、深刻に考え、そそのないようにはなくてはならない。

負け将棋は負けて元々で、優勢な相手の方は逆転されてはいけないから、固くなったりフルエていたりする。

苦しくても、優勢な方が精神的には辛いんだぞぐらいに思っていた方がいい。

悲観的に局面を見ているとますます局面が悪化してくるが、たとえ必敗形でも、この程度の悪さならそのうちひっくり返してやるぐらいに考えていたら、案外そうなることがあるものだ。

**9月開催の昇級・新入会者**

9月10日開催分 三浦光葵君参段位昇、近藤俊介君6級昇、桑代宗典君8級昇、小林龍之介君9級昇、小島瑞葵君9級昇  
久野瑛史君11級昇中級Bへ。以下新入会員 横山寛太君13級認定、洪佐環君13級認定、  
鎌倉大輔君11級・鎌倉晃希君13級・鎌倉直哉君13級それぞれ認定。

**JT子ども大会の結果 (入賞者のみ) 高学年の部(参加者約800名)優勝 三浦光葵君(と金・上級A)**

H28. 10. 2 低学年の部(参加者約650名) 野村權君 優勝(と金上級A)昨年に続き**2連覇**を果たしました。

**11月の開催日 愛知東邦大学・アクターズ・ラーニング(食堂) PM1:30~4:2016年10月2日**

**11月5日(第1土曜日)・11月26日(第4土曜日)**